

社民党

渡辺みのる通信

● 第 47 号 ●

発行日/2019年(平成31)4月(3月議会号)
 発行/渡辺みのる後援会
 石川町大字北山形字引地1
 電話&FAX 0247-26-6994
 携帯 090-2798-0434



写真説明

ひと山超えると、カタクリの大きな群生地が眼下に広がります。今年はいつもより早く開花がはじまり、終わっている花もありましたが、今が盛りと咲き誇っていました。「春の妖精」の別名がぴったりで、感動をもらえました。

新年度も 病院誘致をはじめ、大きな課題がいっぱい

3月議会は3月7日から19日まで開会しました。塩田町長になって、初めての1年間の予算が提案され、新町長の施策に注目が集まりました。子ども子育て支援給付として保育士確保緊急対策補助金、仕事・子育て両立支援奨励金、在宅育児支援金の支給、さらに認定子ども園整備事業、骨髄移植ドナー補助金、特定不妊治療補助金、予防接種の対象及び補助金拡大など新規事業が取り組まれます。

また、病院等整備検討委員会が4月中に設置されることになり、今後、町の方針がまとめられます。

一般質問は、渡辺議員を含め7人が登壇しました。

4月から印鑑証明と住民票の交付がコンビニストアで発行可能となりました。又、パスポートの申請発行が6月1日から須賀川市役所で可能となりました。

人口減少対策や病院誘致問題、上水道浄水場更新、認定こども園建設、道の駅構想、鉱物館建設など、大きな課題が詰まっています。町財政をにらみながら、しっかり対応していかなければならないと考えております。

春の生命力を取って若返り

タケノコはぐんぐん伸びる

旬のものは生命力が躍動し、野菜や山菜ならビタミンCが豊富。タケノコは1日に1メートル前後伸びるといいますから驚きです。「古事記」にはイザナミノミコトの生命を救う特別の食べ物として出てきます。

タケノコは食物繊維が多く、ビタミンB2やE、K、葉酸、C、カリウム、カルシウム、亜鉛が多く、グルタミン酸やアスパラギン酸も含まれ、強精作用があります。

腸内環境も整え、ダイエット食品です。カリウムは、血圧高めの方が積極的に取りたいミネラル。

えぐみのもとにはシュウ酸で、1日で2倍、3倍に増えるので、早くゆでましょう。

月刊社会民主3月号「食ちから」
 食文化史研究家永山久夫



▲朝の光とショウジョウバカマ

◆一般質問から◆

**渡辺：旧雇用促進住宅のアスベストへ対応は、契約解約に軸足を
町長：基本的には除去費用の負担を求めます**

旧雇用促進住宅の改修整備計画について、再度取り上げました。町は平成14年に取得しないことを決定していましたが、28年になって取得の方針に転換し、土地と建物4棟を取得しました。

この時、アスベストは「ない」ことで取得したが、若者・子育て世帯用の改修計画の中で、アスベストの存在が発覚し、平成30年度予算に1棟改修費1億7千8百万円を計上しながらも、売り手の支援機構との交渉で、改修工事は1歩も進めない状況でした。今後の方針が大きな課題となっています。

渡辺 支援機構との交渉経過を伺う。

町長 町と支援機構の調査結果、天井の下地塗材にアスベストがあることで共通認識できました。瑕疵担保責任に基づき契約解除も視野に入れながら、除去費用の負担を求め、交渉しています。

渡辺 一室の調査であるが一棟にあると判断し良いのか。

町長 同工法なので、全体にあるということで進めています。

渡辺 つまり、4棟全部にあり、除去費用はいくらか。

町長 一棟当たり3千万円と試算しています。

渡辺 一棟当たりの改修費用は2億円となる。解体費用も一棟当たり約1億円となり、4棟で約4億円となる。若者・子育て世帯用として、改修予算を計上して、1年も遅れてしまった。除去費用負担だけで済む問題ではない。どう考えているのか。

町長 顧問弁護士と協議し、進めます。

渡辺 瑕疵担保責任は立証できるのか。



▲北向きの雑木林傾斜地に咲くイワウチハ

町長 若者・子育て世帯用住宅の目的で購入している。アスベストがあることによって、提供できない現状にあるので、可能性はあると弁護士から指導を受けています。

渡辺 契約解除に軸足を置いて交渉してほしい。

町長 基本的には除去費用負担を求めていきます。議員の意見を十分踏まえて、交渉していきます。



▲山道の土手に咲くアイザンスミレ

**渡辺：行政区等への委託事業の安全確保は
町長：民間保険活用を含め、対応します**

渡辺 町の道路や施設の環境整備委託事業やボランティアでの安全確保と事故への対応を伺う。

町長 旧緑資源農道や地域整備事業、河川クリーンアップなど、行政区などの協力をいただいています。安全確保に努めていますが不慮の事故も発生するケースもあり、町では町村会総合賠償保障保険に加入、又、受託者の民間保険への加入をお願いしています。

渡辺 地域整備事業でのヘルメットの着用、貸出や民間保険料の上乗せを検討してほしい。

町長 保険料の上昇分などを調査し、適正な委託料の支出を図ります。

これでいいの？ マイナンバーの危険性が次々現実に

マイナンバー制度が始まって3年、政府は利用拡大を計画しているが、一方、問題も顕在化しています。

昨年3月、日本年金機構がマイナンバーの記載された扶養親族等申告書の入力業務を委託した「SAY企画」が無断で中国の会社に再委託、4月には別の委託先「恵和ビジネス」でも、無断再委託が公表された。12月には国税庁がデータ入力作業を委託した「システム・デザイン社」も無断再委託が公表、埼玉県内6市から委託された税情報47万件も再委託されていました。

又、15年には日本年金機構から不正アクセスにより125万件の情報が漏えい、17年には住民税特別徴収税額決定通知書152件漏えいと危険性が現実化しています。

現在、法制審議会で戸籍事務へのマイナンバー制度の導入が検討されています。そして、「個人統合戸籍情報」や「親族的身分関係情報」を作成し、法務省の戸籍情報連携システムを利用し、関係機関に提供する計画。又、医療・健康情報も情報共有化しつつあり、20年から受信時にマイナンバーカードで資格確認を可能にする計画、個人情報共有システムがつくられようとしています。

このほか、カードのスマホ化も検討されており、大変危険です。被害が深刻化しないうちに廃止に向けた制度の根本見直しが求められています。

(月刊社会民主2月号より)

◆一般質問から◆

**渡辺：入札監視委員会の設置の考えは
町長：監査や既存委員会の活用を含め検討する**

渡辺 公共工事以外の入札計画の公表の考えを伺う。
町長 公共工事発注計画は公表しています。工事以外の業務委託や物品購入の発注計画の公表も拡大します。
渡辺 公表拡大の具体的内容は。
町長 工事の実施設計や前段の基本設計の業務委託、施設の管理委託です。尚、物品購入は調査検討します。
渡辺 予定価格の作成は国の指針では、入札書提出後にしているが町はどうしているか。
町長 入札開会后、入札参加者を待たせて、別室にて予定価格を決定し、戻り、入札を執行しています。

渡辺 備品等の購入では設計額の積算は。見積書の徴取の検討は。
町長 定価や標準価格、取引実例価格などから積算しています。今後検討します。
渡辺 入札監視委員会設置の考えは。
町長 入札制度は第三者による監視制度をつくり、常に改善に努めることが必要と考えます。
町長 監査や既存の委員会の活用も含め検討します。



▲春一番に花をつけるワサビ

新教育長に小玉陽彦氏

空席となっていました教育長に、3月議会に前石川中学校長小玉陽彦氏が提案され、同意されました。4月1日付けで、新教育長に任命されました。小玉氏は、昭和33年生まれで60歳、大字塩沢字割田作に住んでいます。

ごみ焼却施設とし尿処理施設を大幅改修

石川地方生活環境施設組合では、平成30年度から33年度にかけて、ごみ焼却施設とし尿処理施設の大改修工事を行います。ごみ焼却施設の改修工事費は29億5千8百万円、し尿処理施設の改修工事費は17億5千2百万円です。財源内訳は、国交付金12億9千6百万円と復興交付金34億6千3百万円が見込め、起債は9億2百万円で、一般財源は4千8百万円となっています。石川地方5町村で運営する両施設とも古い施設ですので、今回の大改修によって、安全で効率の良い施設として運営ができます。工事中は、家庭や事業所のごみの直接搬入ができなくなるなど、不便をおかけします。

子どもたちの未来のために④7

今年は選挙の年、子どもたちに希望の持てる働きと社会の保障を

元号が変わるということで、「平成最後の〇〇」の声が多く聞かれ、平成を振り返る番組が多く放映されています。その平成は、働き方や子どもの「なりたい職業」の変化が大きかった時といえます。現在の福島県の最低賃金は772円です。これは、年間2000時間働いても年収150万円にしかない金額です。わが子がこの金額で働き続けなくてはならないとしたら…。さらにコンビニエンスストアの24時間営業の見直し論が出ています。それは、店長やその家族にかかる負担が甚大で、命を削って営業している実態が明るみになったからです。耐え切れずに営業時間を短縮したいと要望した店長は、違約金1600万円請求されたといえます。生きる上での仕事が、心身を破壊し、命まで奪うものになっている現実に驚きます。あれば便利なコンビニですが、24時間営業の店が本当に必要なのか考える時です。一日は、どんな人でも24時間しか持っていません。そして、人生は一度きりです。どんな時代であっても、子どもたちが働くことに希望を持ち、人間らしく生きていける社会が保障されなければなりません。今年は、そのための選挙が目白押しです。(K. H)



▲日当たりのよい雑木林にみるシュンラン

新年度、町の新規及び拡大事業・子育て支援を充実、病院等整備検討委員会を設置

単位：千円

健康で元気に暮らせるまち (保健・福祉・医療)

| | |
|--|--------|
| ・赤ちゃん広場・屋内遊び場管理経費 利用時間10時～16時 | 9,637 |
| ・子ども・子育て支援給付事業 ①保育士確保緊急対策補助金(町内に住所を有する私立の保育士及び公立の嘱託保育士に賃貸家賃等の補助) ②仕事・子育て両立支援奨励金(町内の中小企業の男性の育休取得奨励金と育休取得奨励金を支給) ③在宅育児支援金(0歳から2歳の幼児を自宅で保育する家庭に支援金を支給) | 18,700 |
| ・児童クラブの場所変更及び運営時間拡大 (運営時間を土曜日まで拡大) | 15,471 |
| ・保育施設整備事業 (認定こども園整備用地造成実施設計及び建築実施設計) | 36,000 |
| ・骨髄移植ドナー補助金 | 140 |
| ・病院等整備検討委員会の設置 | 314 |
| ・特定不妊治療費補助金 | 500 |
| ・予防接種の対象及び助成額の拡大 | 4,740 |
| ・子育て・若者世帯住宅取得補助金拡充 (土地固定資産税相当追加補助) | 0 |



▲土手や荒れ地どこにでも顔を出すツクシ

活力ある産業を形成するまち (産業・観光)

| | |
|--------------------------------------|--------|
| ・ふくしま米オール特A獲得推進事業補助金 | 10,000 |
| ・繁殖牛基盤強化特別対策事業補助金 (牛舎の建築、機械導入に補助) | 6,000 |

豊かな心・町民文化を育むまち (教育・文化・スポーツ)

| | |
|-------------------------------------|---------|
| ・図書館運営経費 | 17,780 |
| ・文教福祉複合施設改善事業 (駐車場整備及び屋外遊び場遊具整備) | 125,500 |
| ・温水プールトレーニングルーム充実 | 1,424 |



▲日陰で下向きに咲くヤマエンゴサク

安全で住みよいまち (防災・生活環境)

| | |
|---|---------|
| ・石川地方生活施設組合負担金 (31～32年度でごみ焼却炉・し尿処理施設の更新) | 568,266 |
| ・防災行政無線デジタル化事業 | 277,090 |

北山形の福満虚空蔵堂の由来と創建

石川町大字北山形字龍ノ口の小高い山頂に「福満虚空蔵尊」の堂があります。山腹にあった真言宗智山派の文殊院龍口寺に付随し、毎年1月初旬に、祭礼が行われています。

龍口寺と虚空蔵尊の由来は、伝承によれば、天慶2年(939)、この地方に大干ばつが起こり、部落民は全員山に登り、一生懸命雨乞いの祈りをささげたところ、突然、雷が響き、大暴風雨となり盆をくつがえしたような光景となり、今度はにわかには黒雲が山頂を覆い、あたりが闇夜のように暗くなり、やがて、一匹の白竜が西に向かって尾を巻いて飛び上がり、大雨が降り、万物が蘇り、田畑も大豊作になったという。部落民は感謝し、山頂に龍神を祭り、山腹に寺を建立したという。

後年、天正年間、石川城主石川昭光の姉、浄仙尼という人が村に草庵を建て、山頂に虚空蔵尊を安置して、「権現の本地奥の院」と称したという。

由来書では、創建は天慶2年となっているが確かなことはわかっていない。正徳2年(1712)の「北山形村虚空蔵堂建立萬奉加納目帳」が残されており、この時、再建か、新築がされています。建築費用は38両を超える大変な金額であった。今から307年前です。

又、文政3年(1830)に山火事により堂が焼失している。村人の懸命の努力で、ご尊体だけを持ち出すことが出来たと言われています。再建は村だけではできず、村役人をはじめ、檀徒総代、近隣村々の有志の篤信によって、現堂が完成しました。

昭和51年、町文化財に指定されました。虚空蔵菩薩は、すべての人に福と徳、知恵を授ける仏様として信仰を集めています。



参照：由来書、ご開帳のしおり

▲平成31年のお祭り風景